

会員のひろば

珈琲を通じて人と人が支え合う優しい循環が生まれる場所！



銀豆珈琲

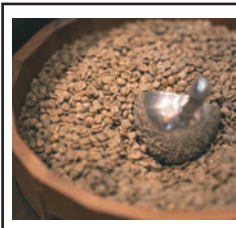
- ◆代表：松嶋 義隆
- ◆住所：館林市松原町2-21-1
- ◆TEL：0276-56-4284
- ◆営業時間：8:30～18:00
- ◆定休日：水曜日プラス2日
(インスタグラムで休日告知)

◆Instagram：
ginzu.coffee0316



2025年8月にオープンした「銀豆珈琲(ぎんずコーヒー)」。代表の松嶋義隆さんが、パートナーの松本順子さんと二人三脚で営む、温かく“寄り添う珈琲喫茶”だ。誰もが気軽に立ち寄り、心を休められる「第3の居場所」をコンセプトに掲げる。代表と松本さんは20年以上、高齢者福祉・障がい福祉の現場で働いてきた。しかし、組織の枠の中では「本当に必要な支援」に踏み込めないもどかしさを抱えていたという。そんな中で見つけた答えが、日常の中でそっと寄り添える居場所づくりだった。「人の役に立つことが人生のテーマ」と語る松嶋さんにとって、カフェは人が自然と心を開き、つながりを生む最適な場。実は本人は元々コーヒーが飲めなかったが、

“居場所”をつくる手段としてコーヒーと向き合い、その奥深さに魅了されていった。店内では飲食の提供のほか、コーヒー豆の卸、オーダー焙煎による販売やテイクアウトにも対応。パニーニ、シフォンケーキなど、ほっと心がほぐれるメニューが並ぶ。福祉経験を活かし、悩み事や相談も気軽にできる雰囲気づくりを心がけ、将来的には子ども食堂の開催にも意欲をみせる。店名の「銀豆」は、家族同然のフレンチブルドッグ“銀太”と“豆太”が由来。一杯のコーヒーから、人と人が支え合う優しい循環が生まれる場所—銀豆珈琲。地域の心にそっと寄り添う、あたたかなカフェが誕生した。



老若男女年齢問わず楽しめるミックスパブ！



ミックスパブ Mon

- ◆代表：吉岡 由加
- ◆住所：館林市松原3丁目5-1
松原テナント B.C
- ◆TEL：0276-60-4242
- ◆営業時間：20:00～00:00
- ◆定休日：日曜日

◆Instagram：
mon31202



姉妹で切り盛りする時間制ミックスパブ「MON」。スタッフには男性、女性に加え、女装さんや“おかまちゃん”も在籍し、多様性あふれる空間として注目を集めている。ジャンルや性別の枠を超えた“ミックス”な楽しさを提供するのが最大の魅力だ。コロナ禍以降、飲食業界は大きな打撃を受け、夜の街でも“宅飲み”が定着したことで来店客が激減した。そんな厳しい状況下であえて新規オープンし、「普通のお店では面白くない。誰もやったことのない店を作りたい」との思いから生まれたのが、この新しいスタイルのパブだ。結果、20代からシニア層まで、男女問わず幅

広い客層が訪れ、店内はいつも笑顔と笑い声であふれている。スタッフ同士の仲も良く、プライベートで旅行やバーベキューを楽しむほどのチームワークの良さもお店の活気につながっている。「とにかくお客様を楽しませたい！」という想いを共有するスタッフが、一人ひとりに寄り添ったおもてなしで迎えてくれる。さらに12月のキャンペーンでは、本誌「商工館林12月号」を持参した方限定で鏡月を1本プレゼント。気軽に足を運べるこの機会に、笑って元気になるミックスパブ「MON」をぜひ体験してみたい。いかがだろうか。

